

第43回 大阪府民イースター

レーナ・マリア コンサート

彼女の明るく前向きな生き方と
澄んだ美しい歌声は、
生きる勇気と希望を与え続けている

2025 4/6(日)

開演: 16:00 (開場: 15:15)

ゴスペルシンガー: レーナ・マリア

1968年、スウェーデン生まれ。生まれつき両腕がなく、左足は右足の半分の長さしかないという原因不明のハンディキャップを負う。3歳の頃から水泳教室に通い始め、世界障がい者水泳選手権、ソウルパラリンピックなどに出場。音楽大学卒業後、ゴスペルシンガーとして音楽活動を開始。日本ではテレビ番組で紹介されたことで話題を呼び、1992年以来全国各地で数多くのコンサートや学校訪問を行っている。1998年長野冬季パラリンピック開会式で歌う。2017年結婚し、来日25周年記念コンサートを行う。

■ チケット 3,000円 (全席自由)

チケットの申し込みは教会ごとにとまとめてお願いいたします。
(個人でのご購入は大阪クリスチャンセンター Tel.06-6762-7701でも可能です)
車椅子スペースは会場の仕様上8席までです。チケットを申込の際に明記
お願いいたします。



レーナ・マリア大阪公演 公式X(旧Twitter)アカウント
詳細はこちらで随時お伝えしていきます。



手話通訳があります。障がい者の方もぜひお越し下さい。



キンポーデンアワー「福音の光」3月30日(日) 朝 4:30~5:00

聞いてください! 大阪府民イースター特別番組 ABCラジオ 1008kHz

メッセンジャー: 大橋 謙一

クライストコミュニティ 武庫之荘チャペル牧師
関西ウィル・グラハムセレブレーション実行委員長



賛美: 関西エヴァンジェリカルハーモニー

大阪女学院 ヘールチャペル

大阪市中央区玉造 2-26-54



● JR 大阪環状線
玉造駅より
徒歩約10分

● 地下鉄玉造駅
①号出口より
徒歩約5分

● お車でのご来場はご遠慮願います。尚、身障者送迎等でお車でのご来場を希望される方はチケットを申し込まれる際に明記ください。

■ 共催: 大阪宣教祈祷会 / 関西ウィル・グラハムセレブレーション
全国ツアーコンサート主催: ライフ・クリエイション (いのちのことは社)
後援: スウェーデン大使館

レーナ・マリア ゴスペルシンガー

1968年、スウェーデン生まれ。

2020年に企画されていたツアーは新型コロナウイルスのため中止となるが、今回、戦争、災害、異常気象などで世界中に不安が広がる中、レーナからもう一度来日して、彼女の歌を通して、神の愛を伝えたいとの強い要望があり、その願いを実現するために、2025年の春にコンサートツアーの開催が決定した。

皆さん、また、日本で賛美ができますことを心から感謝しています。

もともと2020年に計画されていましたが、コロナのためにキャンセルとなりました。それ以来、私個人の生活はずいぶん変わってきました。コンサートの予定でいっぱいであったカレンダーの予定表は空白ばかりになってしまいました。コンサートで生計をたてている私たちにとり、大きな、大きな変化でした。しかし、主は不思議な方です。コロナがゆえに介護職員である主人の仕事は今まで以上の倍となり、与えられた生活費はすべて、主が補っていただきました。そして再び、日本でコンサートができますことを心から感謝し、待ち望んでいます。神さまは、信じる人達を決して裏切らないお方です。神様に近くにいるとき、「心配しなくていいのですよ。私があなたに平安と希望を与えます」と語り続けてくださいます。その神の平安と希望をもって、日本でのコンサートを待ち望んでいます。

レーナ・マリア



関西エヴァンジェリカルハーモニー

1991年4月、関西の聖書信仰に立つキリスト教会の協力により結成。毎年秋期に定期伝道演奏会を開催する他、各地区での伝道集会等で賛美の奉仕をさせて頂いている。

0.0076%の奇跡を信じることができますか。これは日本の人口に対してプロテスタント牧師の割合です。私はその牧師の子どもとして生まれました。普通ではありません。私はなんて不幸な星のもとに生まれてきたのかと、子どもの頃はずっと思っていました。自分はクリスチャンの模範とならなければならないというプレッシャーを感じていました。良いことをしても模範になりますが、悪いことをしても模範になりました。私は教会では良い子を装い、かげでは不良仲間と悪さばかりしていたのです。中学一年のお正月、私は万引きで捕まりました。そして、我に返ったのです。その年の春、神様は私に語りかけてくださいました。

大橋 謙一

クリストコミュニティ 武庫之荘チャペル牧師
関西ウィル・グラハムセレブレーション実行委員長

1969年東京生まれ。1993年クリストコミュニティ牧師となる。1995年芦屋チャペル開拓直後に、阪神淡路大震災で全壊するが、1997年再建。1998年米国・シカゴ、ニューソングチャーチにて、礼拝担当牧師研修。2000年帰国。2014年クリストコミュニティ代表牧師となる。保護司、NPO法人めぐみコミュニティ理事長、4人の息子、2人の孫がいる。

「あなたがたがわたしを選んだのではなく、わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命しました。それは、あなたがたが行って実を結び、その実が残るようになるため…です。」(ヨハネ15:16) 神様は、私が神様に会おうために、牧師の子どもという恵まれたところを選んでおいてくださっていたのです。そして、イエスキリストはこの世に来てくださって、私が赦されて、神様のもとに戻れるように私の罪の身代わりに十字架にかけられ、その罰を受けてくださったのです。それが父なる神様の愛であることに気づきました。私は、神様から離れていたことを赦してくださいと、悔い改めてイエスキリストを信じる祈りをささげ、変えられました。こんな私の存在が奇跡です。

大橋 謙一